

翔

第36号 (令和2年9月1日)



全国きもの指導者協会
認証校

山原昌娃きもの着付学院

タンスの中のきものに光をあてましょう

第7回きものの集い



日時 令和2年2月23日(日)
場所 和倉温泉「あへの風」
主催 きもの文化を楽しむ会
後援 七尾市文化協会

ご来賓・役員の方々



きもの文化を楽しむ会 会長
橋元 道彦 様



きもの文化を楽しむ会 副会長
小田 真弓 様



加賀屋相談役
小田 禎彦 様



山原昌娃きもの着付学院長
山原 昌娃 様



北陸中日新聞七尾支局長
室木 泰彦 様



講師
莊司 礼子 氏

【プロフィール】
国際文化理容美容専門学校渋谷校 / 国分寺校 校長
衣紋道東京道場会長
2013年東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞
2015年文部科学大臣より専修学校教育功労賞受賞
他受賞多数
全日本婚礼美容家協会理事
日本エチケットプロトコール協会理事

きものの集いに参加して

きもの処 森善 森 孝裕

宮廷装束十二単のお服上げのイベントは大変興味深く、勉強になりました。皇族方のご婚儀の折くらいでしか拝見した事がありませんでしたが、莊司礼子先生のていねいな解説と楽しいトークにあつという間に時間が過ぎました。聞きなれない衣裳の名前もありましたが、それらを理解し、知識を得られたことが有意義でした。毎年このきものの集いでは、本当にたくさんさんのきもの姿の参加者に感動しています。本年は、新型コロナウイルスの流行で様々なイベントや行事が中止延期となり、それにつれてきものを着る機会も減っている状況ですが、今後とも、皆様きものを楽しんで着て頂きたいと願っています。



第45回「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」総合一位!!
加賀屋女将・きもの文化を楽しむ会副会長の小田真弓様に花束をお贈りしました。



十二単のお服上げ

金沢準師範会 末吉 真美

きものの集いで十二単の着装をする。というのを聞いてから楽しみにしていました。

莊司先生による十二単の着装は、平成十七年の授与式・講習会で拝見してから二度目になります。

当日は、小桂姿の莊司先生が登場し、会場は一瞬で雅な世界に。解説を聴きながら汗衫姿の「童女」が髪上をする様子を拝見し、次に莊司先生の優美な手捌きで色鮮やかな五衣を一枚、二枚と重ねていく様は、本

当に美しかったです。

十二単の着装を間近で拝見する機会は滅多にないので、貴重な体験をさせていただきました。

令和二年二月二十三日

第七回『きものの集い』



学院長山原 昌娃

“タンスの中のきものに光をあてましょう”

が開催されました。お待ちかねのメイン発表は莊司礼子先生による『宮廷装束 十二単 お服上げ』副タイトルは

「装束の儀／汗衫から十二単へ」

あえの風ホワイエの立派な特設舞台で繰り上げられるみやびの世界。十二単の着装は何度も見せて戴く機会はありませんでしたが、平安貴族の子どもの上着「汗衫」からの着装は初めてです。

十二単は平安時代を代表する衣裳ですが、現在宮中で行われる行事の十二単との違いを見せて戴いたことが興味深く、とても勉強になりました。

莊司先生の手の動き、指一本の角度にも心をとらえるものがありました。

師範会で二度にわたり勉強をして迎えたこの日、感無量でした。

前の年十月二十二日には、天皇陛下が内外に即位を宣言する『即位礼正殿の儀』が皇居宮殿で執り行われ

ました。古代装束「黄櫨染袍」を陛下が、そして皇后さまは十二単姿でした。平安絵巻さながらに繰り上げられた行事は、大きな関心事で、新聞・テレビでも連日報道されました。

十二単の着装は今、好機。今しかない。新型コロナウイルスがじわじわと、すり寄っていた時でしたが強行させていただきました。この三日後に政府から大規模な自粛要請の発令が出ました。

最終的にはあえの風特設舞台で実演されましたが、始め、先生は能登演劇堂を希望されました。二十三日は休館日にて、日の変更を考えつつ調整。予約。バスでの移動のことなどがあり断念です。次は加賀屋さんの能舞台。「きものの集い」副会長の小田真弓様にもいろいろとご配慮いただきましたが、三百席のイス配置の所でストップです。

「あえの風」のスタッフの方々が要望に応じて作って下さった、あえの立派な舞台で心おきなく勉強させて戴いたことに感謝です。

莊司先生、そして東京から来ていただいたスタッフの皆様、遠いところを本当にありがとうございます。素晴らしい実技・表情・丁寧な解説。改めてお礼を申し上げます。



2020/02/23

第七回きものの集いに参加して

高松教室 西垣 弘子

タンスの中のきものに光を当てましょう。をテーマに開催されている集いは、毎年気軽に又楽しみに参加しています。

今年も、和倉温泉あえの風に於いて「日本の宮廷装束」 莊司礼子先生を特別ゲストにお迎えして行われました。

新年号が「令和」に御代替わりで新皇后様や、女性皇族方の雅やかな十二単が世界の人々から脚光を浴びました。今、正に莊司先生の手により再現されています。息をするのも忘れて、雅やかな「宮廷装束」の正装を見とれていました。

改めて、日本のきもの文化の偉大さに感銘を受けました。



十二単に魅せられて

小美きもの着付教室 小野 敏子

二月二十三日、あえの風に於いて 莊司礼子先生の十二単の着付を拝見しました。

天皇陛下即位礼もあり、私達着付に携わる者にとっては、とても興味深く、平安時代に自分自身が遡った様な気持ちで見させて頂きました。

宮中では着付けるとは言わず、お服を上げる、又、着る人の前には、衣紋者（着付ける人）は立つことなく一枚一枚を重ね、一枚着せたら紐を抜く、その巧みな身のこなしに感動しました。

コロナ騒動の最中、このような素晴らしいショーを行えたのも学院長初めお世話をして頂いた諸先生方の尽力と心より感謝いたします。



2020/02

十二単のお服上げ

羽咋教室 丸吉ひとみ

待ちに待った莊司礼子先生による十二単お服上げ、汗衫から十二単の着装実技となると私にとっては全くの未知の世界でした。莊司先生が衣を一枚一枚重ね合せた時の無駄のない手さばきの美しさに目を見張り、きらびやかな衣装を身にまとったモデルさんの姿に息を飲みました。静寂な会場での皆さんの目が輝いていた事も忘れられません。また、莊司先生のトークを交えた衣装や装飾品の説明、日本伝統文化継承や着物の素晴らしさを教わる事が出来ました。初春にふさわしいきもの集いであつたかと思えます。コロナ感染が危ぶまれかかった頃でしたが、開催が、開催参加出来た事に感謝致します。



2020/02/23



2020/02/23

十二単 みやびに魅了

和倉温泉 着物文化を楽しむ集い

着物文化を楽しむ「第7回きもの集い」が二十三日、七尾市・和倉温泉のあえの風であった。平安時代の宮廷装束の盛装「十二単」の衣を一枚ずつ着る「お服上げ（着装）」の所



宮廷装束の盛装「十二単」の魅力が紹介されたきもの集い＝いずれも七尾市・和倉温泉のあえの風で



莊司先生・スタッフのみなさまと

「きものの集い」第一回目より東日本大震災復興ソングである「花は咲く」を歌ってきました。大震災がおきて十年目を迎え、今また、皆で心を添えていこうと誓い、熱唱しました。

♪ 真っ白な 雪道に 春風薫る

わたしはなつかしい あのを

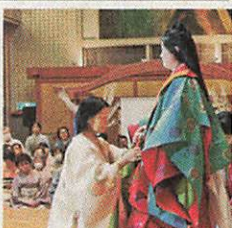
思い出す

叶えたい 夢もあつた

変わりたい 自分もいた

今はただ なつかしい

あの人を思い出す♪



校長（衣紋道東京道場会長）が講師。平安貴族の子どもの上着「汗衫」姿から、単や五衣、打衣、表着、唐衣、裳など衣を一枚ずつ重ねる十二単の着装を、みやびな雰囲気の中で再現した。

唐衣と裳を着けると正装となり、裳を着ることで女性が成人したことを意味し、男性の元服「加冠の儀」に対し女性は「裳着の儀」と呼ばれたことのほか、平安装束と現在の違いを紹介。単が他の衣を覆うため、単さえ替えれば他の衣が汚れないなど、当時から考え抜かれた合理的な衣装だったことも説明され

た。主催した「きもの文化を楽しむ会」（事務局・山原昌娃きもの着付学院）の山原昌娃さんは「着物文化の発展を願ひ準備してきたかゝりがあった」とあいさつ。集いで初めて所作を披露した莊司さんは「山原さんのおかげで七尾へ来る事ができた」と感謝し、十二単の総重量を問う参加者の質問に「十五〜二十キほど」と答え、「次の機会に皆さん着てみてください。重さがよく分かります」と呼び掛けした。

（室木泰彦）

北陸中日新聞 2/24 掲載



感謝の気持ちを込めて莊司先生へ花束をお贈りした所、思いがけず莊司先生より花束を頂きました。



*** きもの文化を楽しむ会 ***

会 長 七尾市文化協会会長……………橋元 道彦
副 会 長 加賀屋女将……………小田 真弓
委 員 山原昌娃きもの着付学院長……山原 昌娃

実行委員 春木 周衛 森 孝裕 岡本 勝
春木 直樹 佐藤 淳一 久木満津美
田中ひとみ 藤田 寿代 山本由美子
細田 節子 竹田 宏枝 平山 広美
森田 文枝

着物姿でおもてなし

七尾 きもの着付学院が茶会



着物姿で煎茶を注ぐ山原昌娃きもの着付学院の生徒中ら、右は山原さん＝七尾市本府中町で

山原昌娃きもの着付学院（七尾市藤橋町）による茶会が二日、同市本府中町の池田家であり、着物姿の学院の生徒約四十人が、煎茶で来客たちをもてなした。市民文化祭の行事として開催。毎年この時期に着付

会場の池田家は同市出身

けショーなどで日ごろの成果を発表しているが、今年は趣向を変えて初めての茶会を催した。生徒たちが、お茶と茶菓子を一人一人に丁寧に提供していった。

の実業家、池田丈夫（一九〇七～八七年）が残した邸宅。来客たちは、由緒ある建物の風情や庭園の風景を楽しみながら、至福の一杯を味わった。
友人と訪れた中能登町一青の細川政子さん（七〇）は「家の中に一歩入ったら、京都のようね。庭もきれいだし、落ち着くわ」と笑顔だった。学院長の山原さんは「まだまだ未熟ですけど、心を込めて提供できてうれしく思います」と語った。（稲垣達成）

心落ち着く一服

七尾市文化協会副理事長

谷口 忠

池田家でのきもの着付学院の茶会に参加し、由緒ある建物・庭園に着物姿がとけ込んだ落ち着いた雰囲気の中で至福の一服を頂いた。

私は、日常生活において和服姿に接する機会は特別な行事以外にはあまりないが、和服姿に出会ったとき、落ち着きと同時に凛とした清澄感を感じる。それは、和服の持つ伝統的素晴らしさもあるが、和服を着る人の心持が伝わるからだとも思う。和服の着付けをしながら事に向かう心が自然と作り上げられ、その気持ち伝わってくるからではなからうか。

池田家での茶会は、和服姿が自然に感じられ、親しみある雰囲気漂う素晴らしい企画であったと思う。

市民文化祭

七尾準師範会 崎田 明美

昨年十一月二日、七尾市市民文化祭の行事に参加させて頂きました。池田家でお茶のおもてなしをという今までにない試みです。

事前に煎茶のお手前の練習を皆で行い、自宅でも手順を復習し、緊張して当日を迎えました。

お出掛け日和の晴天にも恵まれてお客様も沢山お見えになりました。

裏では慌ただしくも、お客様の前では所作や足運びはゆったりと…。

趣のある池田家のお庭で一人ずつの写真撮影のお楽しみもあり、文化祭の名に相応しい秋の一日でした。



2019.11.02

第15回 七尾市民文化祭

等伯を偲ぶ

池田家のお庭を 眺めながらひとときを…

～第21回 きもの文化を楽しむ～

第15回 七尾市民文化祭
山原昌雄きもの着付学院
第21回 きもの文化を楽しむ

池田家のお庭を眺めながら
ひとときを…

(お煎茶をご用意いたしております)

令和元年 11月2日(土)
午前の部 10時半～12時まで
午後の部 1時～3時まで

公開 池田家(七尾市本府中町)
電話 0767-5310066

入場無料

お茶室に由緒あるお茶を
お楽しみください。

七尾市民文化祭
山原昌雄きもの着付学院
池田家のお庭を眺めながら
ひとときを…



きもの姿でおもてなし

七尾講師会 坂下 美穂

令和元年十一月二日池田家の煎茶の会に参加させて頂きました。

お客様が席に着く頃、とても緊張しながら煎茶の用意をし、お運びしました。緊張し少し手が震えそうになりましたが、山原先生の「秋の池田家で皆さんにおもてなしを…」の言葉を思い出した途端、目の前にいるお客様に心をこめてお茶をいれることが出来ました。「おいしいお茶ですね。」と笑顔で言ってもらえ、とても嬉しかったです。又、池田家は、日本庭園や由緒あるお茶室を拝見させて頂きました。煎茶会の企画・準備をしてくださった先生方、どうもありがとうございました。



池田家の紹介

池田家は数寄屋造りの茶室、書院造の座敷になっており、木造建築の粋を尽くした建物です。また、庭は枳を主木とし、貴船石や鞍馬石を多用、青々とした苔に覆われており四季折々の市中山居を楽しめる風格があります。

文化七尾第59号より



全国きもの指導者協会 資格授与式・講演会

令和二年七月十九日(日) 於 和倉温泉 あえの風

コロナ禍の中、多くの事が制限された今回の授与式と講演会。マスクの着用、検温、三密を避け、時間の短縮を考慮。前例の無いものとなりました。しかし、その中で変わらないものが一つ、それはマスク越しに見える皆さんの笑顔。
一つの事を成し遂げる時、多くの制限の中でも、方法を考え、皆様の協力をいっただいて成功させる事が出来るという事。いつかこの「翔」を見直した時、こんな時もあったと話せる日が一日でも早く来る事を切に願って!!



新師範による創作帯結びの発表

例年は授与式で舞台発表でしたが、今回はコロナ対策として学院誌での発表となりました。



木本しず子先生創作帯



高木美智枝先生創作帯

授与式に参加して

高松教室 鮎谷喜美子

七月十九日和倉温泉あえの風に於いて全国きもの指導者協会資格授与式が開催されました。高松教室より三名の方が授与されました。コロナ禍を意識しながら開催出来たこと大変嬉しくまた列席させて頂けたこと幸運と思います。マスクでの対面の中であっても学院で学んだ美しい着付けは、変ることのない日本の衣の文化だと大切に思いました。また山原学院長より密をさけるために実技は出来ないけれど心と心はつながるのです。お言葉が印象的でした。見えない部分を磨く大切さを感じました。とても心に残る授与式となり感謝させて頂きます。

講演会

世の中をとりまく環境の変化と持続成長への課題

加賀屋社長 小田與之彦氏



小田社長様におかれましては、ご多用の中を、十時からの「資格授与式」にもご臨席を賜り、行事を最後まで見届け、戴いたことに感謝申し上げます。

ウイルスに負けない

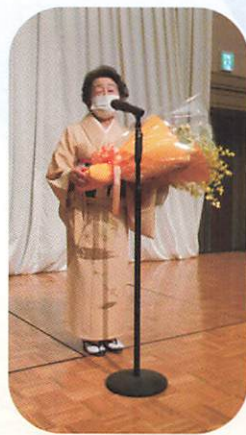
師範会 瀬口 良子

マスクを付けて一堂に！この光景に初めての資格授与式が開催されました。講演では、加賀屋社長小田與之彦様に「世の中をとりまく環境の変化と持続成長への課題」のお話をいただきました。コロナ禍で、健康的、精神的、経済的变化によって、まずお客様と接する事ができない世の中との閉塞感を覚え、それによって経済が廻らない。大打撃を受けるも、社員を支え、大切な役目を果たしながら会社は動いている。二一ズを察し、現場のシーンごとに迎えなくてはいいけない。お客様の望んでいる事に寄り添い、だが心は変えてはいけないと。対、人と向き合う仕事に想像を絶する心くばりを何う事ができました。冒頭、きもの文化に触れ、大学時代の学友と共に、世界に目を向けて広めたい、かけはしになりたいと発信。きものに関心を持つておられる事も述べられました。

翔の会

令和元年度・事務局会計報告並びに監査報告と令和二年度・教室・連鎖校の新役員が紹介されました。

第38回「北國風雪賞」を受賞されました
小林良子先生に花束をお贈りしました。



帯結びの講習

師範会 田中ひとみ 先生
師範会 藤田 寿代 先生



帯結びの講習会に参加して

金沢準師範会 竹内 雅美

今年の講習会は、袋帯で作る「リボン文庫」の実技でした。手順がシンプルで覚えやすいことと、帯の長さや硬さにもあまり左右されず作れそうなことから、是非とも覚えたい帯結びだと思いました。また、山原



先生から、帯結びは丸い形に仕上げる、おはしよりの長さは3〜4センチなど着付けのポイントも教えていただき、勉強になりました。新型コロナウイルス感染予防の為その場で練習はできませんでしたが、いただいたプリントを参考に家で練習したいと思います。ご指導いただいた田中先生、藤田先生ありがとうございました。



新準師範



新師範



新指導員



新講師

着付けの道さらに精進

和倉 山原学院、資格授与式

七尾市の「山原昌娃きもの着付学院」の資格授与式が十九日、七尾市・和倉温泉の旅館「あえの風」であり、指導員から師範までの四つの資格に計十二人が認められ、資格証が贈られた。

山原昌娃学院長は「新型コロナウイルスの影響で、着付けの機会が減ったが、素晴らしい気持ちになった。これからも着物文化を支えていきたい」とあいさつ。取得者に資格証を手渡した。

師範になった高木美智枝さん（七尾市）が「身が引き締まる思い。この日を第一歩として、新たな道を歩んで、精進していきたい」と述べた。例年ある資格取得者による実技披露は、感染防止のため省略した。師範による帯結びの講習もあった。

（稲垣達成）

その他の資格取得者の皆さん（講師以上）▽講師 中尾聡恵（七尾市） 土井博美（かほく市） 松本陽子（七尾市）▽準師範 田田美子（かほく市）▽師範 木本すず子（かほく市）

おもてなしの心
今後変わらぬ

加賀屋社長が講演
山原昌娃きもの着付学院（七尾市）の資格授与式では、加賀屋の小田与之彦社長が講演。「世の中が変わりつつある今だからこそ、変えてはいけないものが何かを見つめ直さないとけない」。新型コロナウイルスの影響で生活様式の変革が求められる中、変わらぬおもてなしの心を説いた。

小田社長は「手間がかかるから、これを機にやめる

【紙面構成・井上京佳】
というのとは違う。もてなしの心は変えてはいけない」と強調。コロナの影響で宿泊客のニーズも多様化し、「この数カ月で衛生面がより重要視されるようになった」と述べた。

コロナ禍で宿泊観光業は大打撃を受け、売り上げは前年比で激減している。「厳しいときに、どんな行動ができるのか。お客さまや社員、地域に寄り添う会社であり続けたい」と、営業を続けることが地域経済への貢献につながると指摘。「旅館には日本の伝統文化が詰まっている。日本の良さを理解してもらい、世界から評価されるためにも頑張りたい」と語った。

（稲垣達成）



山原昌娃学院院長から資格証を受け取る学院生。おもてなしの心を説く加賀屋の小田与之彦社長。いずれも七尾市・和倉温泉で



資格取得者一覧

師範



高木 美智枝
七尾市相生町

着付を習い始めて二十八年、山原学院長を始め諸先生方の御指導、共に学んだ仲間、どんな時でも一番近くで支えてくれた家族。この度、師範の資格を頂く事が出来たのも周りの方々のおかげと心より感謝申し上げます。向上心を持ち、どんな時も前向きに歩みたいと思います。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。



本本 しず子
かほく市白尾

着付けを習い始めた頃、師範資格など到底、想像すらした事も無かった私が今日の日を迎える事が出来ましたのもひとえにいつも見守り続けて下さる山原学院長をはじめ、丁寧なきめ細かく指導して下さい堀井先生、そして教室の仲間達のお陰と心から感謝し、お礼申し上げます。今後とも初心を忘れず精進して参りたいと思います。

準師範



遠田 由美子
かほく市木津

この度準師範の資格を頂き、誠にありがとうございます。山原・堀井先生のご指導のお陰と大変感謝しております。孫娘たちに自分で着物を着せたいと思い通い始めた教室です。技術・知識の向上に益々、努力を重ねて行きたいと思います。



中尾 聡恵
七尾市

山原先生の優しくきめ細やかなご指導の下、着物を着る楽しさを学び、河原先生・お仲間の励ましや、協力により講師資格を頂くことができ、皆様には大変感謝しています。今後とも楽しみながら精進していきたいと思っています。



土井 博美
かほく市

この度は講師資格を頂き、本当にありがとうございます。今年に入りコロナの影響もあり練習も試験も大変な中、山原先生、堀井先生には心から感謝申し上げます。自分自身これからも皆様に感謝し、精進して参ります。



松本 陽子
七尾市

この度は講師の資格を頂き、誠にありがとうございます。母にすすめられ軽い気持ちで始めた着付ですが、資格まで頂くことができ、とてもうれしく思います。今後ともご指導のほど、よろしくお願い致します。

指導員

村井恵美子
浜崎美登理
大根由起子
鈴木 斎歩

山本百合子
吉田美津子
干場真奈美

あなたの想いをカタチにします。

DESIGN COMMUNICATION, CORPORATE IDENTITY, ADVERTISING, WEB SITE, EDITORIAL DESIGN, PACKAGE DESIGN, PRINTING

SOLUTION!

第一印刷株式会社

■本社 石川県七尾市古府町へ部34-1
■金沢営業所 石川県金沢市諸江町中丁260番地1

info@daiichiprint.co.jp

TEL.0767-53-3800 FAX.0767-53-3556
TEL.076-255-3970 FAX.076-255-3972

zoun
magazine



http://www.zoun.jp

金沢中日文化センター 四十五周年発表会

令和元年九月十五日 県立音楽堂邦楽ホール

発表会に参加して

師範会 塩嶋 國子

九月十五日、県立音楽堂で中日文化センターの文化祭に参加しました。私は、振袖の創作結びに挑戦しましたが、与えられた十五分でできるのか不安で仕方ありませんでした。

自主練習では、なかなか時間内に収まらず、モデルさんに自宅に来て頂いての練習もしました。先生方の助言や助けもあり、当日は緊張しながらも何とか仕上げ、山原先生の「十三分で皆さん結び終えることができました」の声にホッとすると同時に汗びっしょり。今後も努力と経験を糧に頑張ります。



帯結び部門

金沢準師範会 荒木 幸子

今回で二度目の発表会、手結びの二重太鼓に参加しました。姿勢愛用の私には、かなりのプレッシャーです。基本に立ち返る良い機会でもあります。皆が一体となり綺麗な所作で理想の形を体に付ける。暑さを忘れ練習を重ねて、大切なポイントを確かめ合います。本番では山原先生の解説に導かれ、落ち着きたつもりが、手汗で帯揚げ・帯メのめどかしい事。視線・笑顔は？。あつと言う間に終了。大先輩の着付は流石でした。楽しい教室の皆様と立派な舞台から着物の素晴らしさを客席に届けられ、大変嬉しく思いました。



達成感と安堵感

金沢講師会 新村 俊美

この度、金沢中日文化センターの文化祭にて音楽堂の邦楽ホールという、日常では立つ事のできないような舞台で二重太鼓の手結びをさせて頂きました。舞台上立つ事は何度かありますが、毎回緊張してやり切った後には達成感を味わえます。今回、リハーサルの前日にぎっくり腰になり大事をとってリハーサルしないで当日を迎え臨みました。本番は教室での練習通りに動け、いつもの達成感と共に安堵感でいっぱいになりました。思い出深い体験をさせて頂きました。



出番になって舞台に立ちましたが前日のリハーサルでお願いしたのと違う形で毛氈が敷かれて居りました。直して戴くの少し時間がかかりました。久々の段取りの悪さです。幕があがり、客席からの応援の拍手・笑顔に助けられました。出演の皆様、実技立派でした。

山原 昌娃



十一月二十四日

連鎖校日帰り研修会

心の潤い

松井吉子教室 松井 吉子

秋晴れの日、片山津のホテルでのランチ。自分の好きな魚料理、肉料理を決めて、あとはバイキングで好きな料理を持ってくる。楽しい食事と会話。

その後、雄大な自然を眺め、紅葉が美しい那谷寺の散策。本堂、宝物館、三重塔。重要文化財や数々の歴史ある建造物。自然の美しさと歴史の重みに感動する。

帰りのバスの中では、日頃、話す機会が少ない仲間の方々とのお話を通して新しい発見をする。「話す」「食べる」「笑う」の楽しい車中。連鎖校での親睦会を計画していただいたことに感謝しつつ帰途につく。

心にエネルギーと潤いを得た日帰りの旅であった。

ゆったりしたひと時

高松智子もの着付教室 高松美智子

当日は、少し肌寒い朝でした。七尾駅での集合でした。顔なじみの先生方との車中での会話もリラックスして過ごせました。那谷寺での散策

は、広々とし紅葉した木々と苔むした寺内は、日常を離れて、ゆったりと良いものでした。昼食はホテルでバイキングでつい欲ばってしまいました。楽しかった、ゆっくりできたの思いしか残っていません。

約半年後の今、新型コロナウイルスで、世界はたいへんな事になっています。今度、旅行ができるのかと思うと、一つ一つの行事がいくとしく、大切な宝のような時間だと思えてなりません。

楽しい時間

松田教室 松田 浩美

お天気にも恵まれ加賀方面に向けて出発です。途中で合流される方もいて十二名全員揃ってからは更にバスの中が賑やかになりました。皆さん笑顔で話しもはずんでいます。

最初の目的地「那谷寺」に到着です。日曜日と紅葉の時期も重なり大勢の人が拝観されています。管理もいき届いていて紅葉は特に素晴らしく何度訪れても圧巻です。

いよいよお待ちかねの昼食です。ホテルでのバイキングは気持ちを優

雅にさせてくれます。このまま泊まりたい気分です。楽しい時間もあっという間に終わり帰路に着きました。学院長はじめ会長のご尽力のもと無事に終わり参加された皆様ありがとうございました。



秋の研修バスの旅

まさ子教室 石川 勝子

学院長以下十二名二十二人乗りバスでゆったりと出発。

最初は「石山の石より白し秋の風」と芭蕉が詠んだ小松市那谷寺。当時と同じ時節か、岩肌を覆う紅葉が見事。皆でゆっくりと散策し御本尊を拝みひととき幽静の世界に浸った。

昼食は片山津温泉Hアローレでバイキング。おなか一杯、充分堪能し

ました。温泉に入ることでもでき、贅沢なひとときを過ごしました。

その後道の駅「木場潟」に寄り、地産の野菜や九谷焼などを見てまわりました。土産を買う方もいました。こうして、楽しい時間はあっという間に過ぎて行きました。私自身、係として三年間、無事終えられほっとしました。ありがとうございました。

NPO和装教育 国民推進会議について

師範会 山田 清美

二〇一九年六月 NPO和装教育国民推進会議通常総会において、本部目標がほぼ達成されたということで、当会の解散が決議される

二〇一九年十月【和装教育国民推進会議全国支部連合会】設立の提案、設立準備会の開催準備

二〇二〇年一月 NPO和装教育国民推進会議 解散

現在、全国支部連合会の設立準備が行われていましたが、コロナの影響により、準備が滞っている状況です。そのため、今年は会費を集めていません。又、山原学院の参加形態も改めて見直しています。このような状況ですが、今後とも、和装教育普及のため、ご協力お願い致します。

『おもいの日』 全国無料着付教室

毎年十一月に無料きもの着付教室を開催しています。山原学院では左記の十二校が参加しました。

松井吉子教室・かふみ教室・美智教室・高松美智子教室・河原佐代子教室・とき教室・ふみ娃教室・はるなお教室・まさこ教室・小丸山台教室・深浦教室・宮本徳子教室

十一月十日 フォーラム七尾

参加者 高村 記子

昨年のきもの着付け無料教室に参加させて頂きました。若き頃に着付の教室にしばらくの間通いましたが、身につかず、また着る機会も少なくなったことから、基本も忘れるほどもです。今回、お誘いを受け、参加いたしましたところ、着付けも日々変化し、また年相応の装いが大切であると痛感しました。

「年齢に応じた着付けがありますよ。」と教えてもらい、衿の微妙なぬき方やひもの使い方、素材の組み合わせ、着物の格のお話など、楽しく学ぶことができました。年に何度かでもこうやって自分で着付けが楽しめたらいいなあと思いました。山原先生はじめ先生方の笑顔が印象的



十一月十日 美智教室

で、いつもは厳しく指導されているであろう先生方のきりりとした着物姿にほれぼれした次第です。また参加させて頂いたのだと思います。



十一月一日 高松美智子教室・とき教室



十一月九日 深浦きもの教室



オーケストラ・アンサンブル金沢 七尾公演を聴いて

師範会（羽咋教室） 新古 嘉子

十一月十七日 オーケストラ・アンサンブル金沢 七尾公演を師範会からのお誘いで参加しました。着物を着た私は少し緊張して開場時間より早めに着きましたが、既に大勢の方々が開場を待ちわびていました。私達の着物姿は演奏会場では少し目立ったのか、周りの観客の視線が気になりました。でも気分は上々でした。

オーケストラの奏でる曲に魅了さ

れ別世界にいる様な快い気持ちに浸っていました。

後半はOEKとコーラスグループ「ベイビー・ブー」との共演です。「ベイビー・ブー」は赤ちゃんの声、うぶごえとのこと、若い頃口ずさんだ歌もあり聴き惚れていました。五人の歌手はなかなかイケメン揃いで舞台から観客席に入り一緒に合唱したり、握手をしたり語りかける言葉も魅力的で親しみを感じさせ、自分をアピールするのが上手。さすがプロだと感心しました。私もファンになり歌い、手をたたき若返った様なととても楽しい一時でした。



一月十二日 成人式ボランティア

【七尾市】 着付ボランティアの楽しみ

七尾準師範会 細田 節子

控室のチェックをし、新成人の方々が来るのを待つ。華やかで嬉しそうな振袖姿を見るのは、毎年楽しみです。

裾が下がったり、紐がきつかったりと慣れない着物で気になった所を手直ししたり、お手洗いで着物の扱い方をアドバイスをしたり：率直な感謝の言葉が嬉しい。

また、思い出の記念撮影がきれいに残るようお手伝いできることは幸いです。



【中能登町】 晴れやかな気持ちで

七尾準師範会 宮内 望未



祝中能登町成人式



今年も男性の紋付・袴の凛々しさ、女性のお振袖の華やかさに魅せられました。

お手洗いのお手伝いの為、待機していると「お手洗いへ行くので、お願いします。」と初めて声をかけられました。今までこちらから「お手洗い？」と声をかける事がほとんどでしたので、嬉しい出来事となりました。

七尾市文化協会の行事に参加

九月二十八日～三十日

親善都市との文化交流会

七尾準師範会 竹田 宏枝

二年前、親善都市丸亀市より文化交流事業で七尾に来られ、縁あって同じテーブルを囲んだ「箏曲会」の方々と、次は私達が丸亀市に行つて久々の再会を果たしました。

そして、丸亀市文化協会主催の、「うちわに描こう絵画展」に、学院長の作品が入賞されていて、拝見してきました。

様々な人達との交流、体験をさせて頂き自分にとって大きな糧となりました。ありがとうございました。



七尾準師範会 平山 広美

縁あって七尾市の姉妹都市丸亀市への文化交流会に参加しました。新参なので緊張しましたが、およそ片道六百キロの車中でも宿泊地でもとても楽しく和やかに過ごす事が出来ました。

丸亀市に到着してからも歓待されたのは言うまでもなく、親睦会ではアトラクションが双方より披露されました。

次回、元気で七尾市で再会できる事を楽しみにしております。

一月十一日

新春の集い (あえの風にて)



山原昌娃きもの着付学院 各会・認定校・連鎖校役員一覧

会 名	令和2年度役員	教室名	先 生	令和2年度役員
師範会	八野田美智子 竹田 幸子	氷見教室	田中(孝美)先生	南 照子 谷口 京子
七尾準師範会	平 和美 宮内 望未	金沢教室	中座先生	会津メイ子
金沢準師範会	末吉 真美 白井 智美	羽咋教室	田中(カフミ)先生	丸吉ひとみ 保志場由紀子
七尾講師会	五島 敬子 山形 清美	松井教室	松井先生	大根 佳代
金沢講師会	新村 俊美 越後 裕美	田鶴浜教室	藤沢先生	谷口 史子 竹内 明美
		高松教室	堀井先生	松本 文子 遠田由美子
		津幡教室	浅井先生	
		まさこ教室	石川先生	松井 俊子
		みやもと教室	宮本先生	八十田和代

※新連鎖校として丸吉きもの着付教室が開校されました

行事予定

◆十一月一日

「七尾市民文化祭」参加 フォーラム七尾ホール

◆一月十日

「成人式」 きもの着付けお直しボランティア

◆二月二十八日

「きものの集い」 和倉温泉 あえの風

令和二年七月

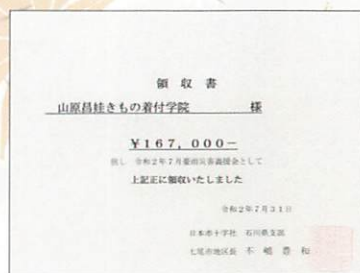
豪雨災害お見舞い

資格授与式で寄せられた募金に、師範会・金沢準師範会・七尾準師範会・金沢講師会・七尾講師会・連鎖校会からの寄附と翔の会からのお見舞金等が加えられ十六万七千円となりました。

七月三十一日、日本赤十字社石川県支部へ

疫病退散

コーリン株式会社社長荒川慶一様よりコロナに負けず、元気に過ごせる様にと縁起物ちまきを頂戴しました。



届けました。
ご協力有り難うございました。

広告を協賛して頂きました各社に厚く御礼を申し上げます。

編集後記

コロナ禍の中『きものの集い』は滑り込み「セーフ」。「資格授与式」も第二波が大きくなってきた、前日までヒヤヒヤ。終わった後も二週間は気をゆるめられない。行事は開催しても中止にしても、気がかりな事である。「開催して良かった」という声が聞けて、やっとホッとしている。

今年に入りコロナの影響で多くの行事が中止になる中、学院の行事が実施され、この冊子が完成できホッとしています。この先マスクを外してお稽古やおしゃべり等ができる日を待ち望んでいます。アマビエ様のお力を借り早々に退散・収束を！

(守友)

三月から今も続くコロナ自粛で、きもの関係の行事も中止、お楽しみのものでお出掛けも出来ませんでした。久々の授与式で皆さんの着物やゆかたにマスク姿もなんとなく馴染んできましたね。来年の「きものの集い」はマスクなしで開催出来るようにと願うばかりです。(神前)

今年になって、コロナの感染が広がり、予定されていた大きな行事がどうなる事かと心配し

ましたが、色々な制限があった中でも、無事行えた事を嬉しく思います。コロナ、コロナで暗くなりがちな気持ちを払拭する様なページの数々をお楽しみください。マスク着用の着物姿、ある意味に残る「翔」ですね。

(大谷)

金沢の百万石踊り流しも七尾の港まつり総踊りも中止になり、お稽古も中断。その中で「翔」36号を発行できました。ありがとうございます。三密を避け、とじこもった生活は楽しみが少なく悲しくなります。学院誌を作りながら、笑顔で輝いている行事を思い起こしていました。新型コロナウイルスは恐ろしいけれど、新しい生活様式にあわせて楽しみをみつけたらと思っています。

編集委員……

(細田)

山原 昌娃 細田 節子
守友 伸子 神前 淳子
大谷 礼子

発行 第三十六号 令和二年九月一日発行
全国きもの指導者協会認定校
山原昌娃きもの着付学院

〒926-0866 七尾市藤橋町二六二
TEL (〇七六七) 五二一六五
FAX (〇七六七) 五二一七五

〒926-0866 七尾市藤橋町二六二
TEL (〇七六七) 五二一六五
FAX (〇七六七) 五二一七五

印刷 第一印刷株式会社
〒926-0866 七尾市古府町(部)三十四番地一
TEL (〇七六七) 五二一三三



和日遊日

はるなお

はるなお文化教室

きもの着付・茶道【表千家・裏千家】・三味線・書道
木目込み・組紐・水引・和裁・きもの de おでかけ
など 一緒に『和』を楽しみましょう

〒926-0048

七尾市松物町2番地

Tel:0767-53-0423 Fax:0767-52-9033

和日遊日はるなお

検索



心地よい風に吹かれながら、
大切な人と過ごす時間。

「ゆくりと過ごしたいね」

久しぶりに友達と

じっくり話せるうれしい時間。

「たまにはのんびりしようか」

母と過ごすゆったりした時間。

忙しい日常を忘れて

心からくつろいだり、

普段は話さない事も話したり！

穏やかな波の調べに

乗せて風を感じながら、

思い思いにおくつろぎください。

能登半島国定公園・和倉温泉
国際観光ホテル整備法 登録旅館(登録第1675号)



加賀屋 姉妹館

あえの風予約センター

TEL(0767)62-2111 FAX(0767)62-1123

〒926-0192 石川県七尾市和倉温泉 あえの風 検索



幸福なきものを選びを

和福工房 はる喜

七尾市阿良町2 ☎ 0767-52-3162



とことん向き合い、ずっと寄り添う家づくり。

City House

シティハウス産業株式会社

〒926-0818 石川県七尾市馬出町八部51-3

TEL 0767-53-2133 FAX 0767-53-7910

E-mail info@cityhouse.co.jp

http://www.cityhouse.jp